

平成28年 省エネルギー基準対応

自己適合宣言書文書番号：LXEC-1607

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）：DWG025

作成：2017年5月8日

更新：2021年1月19日

株式会社LIXIL

サッシ・ドア事業部 ドアSBU

※1.各熱貫流率が、以下①、②のいずれに準拠しているかを掲載しています。

①「建具とガラスの組み合わせに」による熱貫流率

②試験、計算による熱貫流率 ※2

※2.試験は「JIS A 4710」、計算は「JIS A 2102」または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に基づく代表試験体の熱貫流率です。

代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「住宅・建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準に関する技術情報」に基づきます。

玄関ドアDA

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式	ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(mK)]	開口部の熱貫流率 [W/(mK)]		開口部の日射熱取得率(η)		性能根拠 ※1		
					遮蔽物無し	風除室あり	遮蔽物無し	風除室あり	①	②	
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製断熱フラッシュ構造	k2仕様 ■ドア本体：採光なし V15型、V16型、V20型、V21型、V34型、V43~45型	片開き	ドア本体：—	—	1.79	1.52	0.06	0.05		○	
			子扉：採光なし	ドア本体：— 子扉：—	—	1.79	1.52	0.06	0.05		○
		親子	子扉：採光あり	ドア本体：— 子扉：組み込みガラス	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
			片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
	k2仕様 ■ドア本体：採光あり(採風) V81~85型	片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○	
			子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
		親子	子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
			片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	2.25	1.84	0.08	0.06		○
枠：金属製又はその他 戸：金属製フラッシュ構造	k4仕様 ■ドア本体：採光なし V15型、V16型、V20型、V21型、V34型、V43~45型	片開き	ドア本体：—	—	2.04	1.70	0.07	0.06		○	
			子扉：採光なし	ドア本体：— 子扉：—	—	2.04	1.70	0.07	0.06		○
		親子	子扉：採光あり	ドア本体：— 子扉：組み込みガラス	—	2.64	2.09	0.09	0.07		○
			片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	2.64	2.09	0.09	0.07		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	2.64	2.09	0.09	0.07		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	2.64	2.09	0.09	0.07		○
	k4仕様 ■ドア本体：採光あり(採風) V81~85型	片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	2.57	2.05	0.09	0.07		○	
			子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	2.57	2.05	0.09	0.07		○
		親子	子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	2.64	2.09	0.09	0.07		○
			片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	2.57	2.05	0.09	0.07		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	2.57	2.05	0.09	0.07		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	2.64	2.09	0.09	0.07		○